



リリースノート VMware workloads

NetApp
January 05, 2026

This PDF was generated from <https://docs.netapp.com/ja-jp/workload-vmware/whats-new.html> on January 05, 2026. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

- リリースノート 1
 - NetApp Workload Factory for VMware の新機能 1
 - 2026年1月4日 1
 - 2025年11月27日 1
 - 2025年11月2日 1
 - 2025年10月5日 2
 - 2025年8月3日 2
 - 2025年6月29日 3
 - 2025年5月4日 3
 - 2025年3月30日 3
 - 2025年3月2日 4
 - 2025年1月5日 4
 - 2024年12月1日 4
 - 2024年11月3日 5
 - 2024年9月19日 5
 - 2024年9月1日 5
 - 2024年7月7日 5

リリースノート

NetApp Workload Factory for VMware の新機能

Workload Factory の VMware 移行アドバイザー コンポーネントの新機能について説明します。

2026年1月4日

Ask me AIアシスタントのホームページ統合

Workload Factory コンソールのホームページには Ask me AI アシスタントが組み込まれており、独自のストレージ資産について質問したり、環境から直接パーソナライズされた分析情報を取得したり、以前の会話を参照したりすることができます。コンソールを離れることなく、「Ask me」と対話してワークロードを理解し、問題をトラブルシューティングし、Workload Factory について詳しく知ることができます。

2025年11月27日

特定のリージョンにおける **Amazon Elastic VMware Service** への移行によるコスト削減を計算します

クラウド移行のためのさまざまな展開オプションの価値を調査し、ソリューション評価に投入された労力を最適化し、クラウドで価値と節約をもたらす可能性のあるソリューションを詳細に調査できるようになりました。

また、EVS 展開で FSx for ONTAPを使用することで実現できる vCPU コアの節約を確認することもできます。

["NetApp Workload Factory で Amazon Elastic VMware Service の割引価格をご確認ください"](#)

2025年11月2日

FSx for ONTAPファイルシステムのデプロイメントウィザードに **Amazon Elastic VMware Service** の設定を導入

Amazon Elastic VMware Service の外部 NFS データストアとして使用する FSx for ONTAPファイル システムをデプロイするときに、データストアが接続される EVS 環境を選択できるようになりました。これにより、デプロイメント ウィザードのいくつかのフィールドが自動的に入力され、デプロイメント プロセスが簡素化されます。

["推奨されるFSx for ONTAPファイルシステムを導入"](#)

VMware ワークロードの権限の変更

VMware ワークロードでは、特定のアクションに必要な権限がより明確に示され、必要な権限のみを詳細に選択できます。資格情報を追加すると、以前の権限モデルである 読み取り専用 と 読み取り/書き込み の代わりに、2つの権限オプションから選択できるようになります。新しい権限モデルでは、権限ポリシーが次のように分割されます。

- 表示、計画、および分析: EVS 仮想化環境のインベントリを表示し、システムの Well-Architected 分析を取得して、コスト削減を検討します。

- データストアのデプロイと接続: 推奨される VM レイアウトを Amazon EVS、Amazon EC2、または VMware Cloud on AWS vSphere クラスターにデプロイし、カスタマイズされた Amazon FSx for NetApp ONTAP ファイルシステムを外部データストアとして使用します。

資格情報を追加するときに、VMware ワークロードに提供するアクセス レベルに基づいて、これらの権限ポリシーを 1 つ以上選択できます。

["ワークロードファクトリーの権限リファレンス"](#)

Amazon EC2 Migration Advisorの機能強化

NetApp Workload Factory for VMware のこのリリースでは、移行アドバイザーのエクスペリエンスがいくつか改善されています。

- 移行計画の保存またはダウンロード: 移行計画を PDF または CSV ファイルとして保存またはダウンロードできるようになりました。移行計画を保存すると、その計画は Workload Factory アカウントに保存されます。

2025年10月5日

BlueXP workload factoryがNetAppワークロードファクトリーに

BlueXP は、データ インフラストラクチャの管理における役割をより適切に反映するために、名前が変更され、再設計されました。その結果、BlueXP workload factoryの名前がNetAppワークロード ファクトリーに変更されました。

VMware ワークロード プランニング センターのご紹介

VMware ワークロード プランニング センターを使用すると、VM インベントリと移行プランを 1 か所に表示および管理できます。異なる環境から複数の VM インベントリをアップロードして保存し、それらのいずれかについて AWS EC2 または Amazon Elastic VMware サービスへの移行の計画を開始できます。AWS EC2 または EVS 移行プランを作成して保存することもできます。

["VMware ワークロード プランニング センターの詳細"](#)

Amazon Elastic VMWare Service の移行アドバイザーサポートの導入

BlueXP Workload Factory for VMware では、Amazon Elastic VMware Service 移行アドバイザーを使用して、オンプレミスの VMware ワークロードを Amazon Elastic VMware Service に迅速に移行できるようになりました。移行アドバイザーを使用して移行計画を作成すると、計画センターの移行計画のリストに自動的に保存されます。

["移行アドバイザーを使用して Amazon EVS のデプロイメント計画を作成する"](#)

2025年8月3日

Amazon Elastic VMWare Service の移行アドバイザーのサポートが強化されました

NetApp Workload Factory は、Amazon FSx for NetApp ONTAPファイルシステムの自動デプロイメントとマウントをサポートするようになりました。これにより、Amazon EVS 環境への移行が完了したら、FSx for ONTAPファイルシステムに VM のデプロイを開始できるようになります。

["移行アドバイザーを使用して Amazon EVS のデプロイメント計画を作成する"](#)

Amazon Elastic VMware Service への移行によるコスト削減額を計算する

VMware ワークロードを Amazon Elastic VMware Service (EVS) に移行することで得られる潜在的なコスト削減を検討できるようになりました。節約計算ツールを使用すると、基盤ストレージとして Amazon FSx for NetApp ONTAP を使用した場合と使用しない場合の Amazon EVS のコストを比較できます。計算機は、環境の特性を調整すると、潜在的な節約額をリアルタイムで表示します。

["BlueXP Workload Factory で Amazon Elastic VMware Service の割引価格をご確認ください"](#)

2025年6月29日

Amazon Elastic VMWare Service の移行アドバイザーサポートの導入

BlueXP Workload Factory for VMware は、Amazon Elastic VMware Service をサポートするようになりました。オンプレミスの VMware ワークロードを Amazon Elastic VMware Service に手動で移行することで、コストを最適化し、アプリケーションのリファクタリングや再プラットフォーム化を行わずに VMware 環境をより細かく制御できるようになります。

["移行アドバイザーを使用して Amazon EVS のデプロイメント計画を作成する"](#)

2025年5月4日

Amazon EC2 Migration Advisorの機能強化

BlueXP Workload Factory for VMware のこのリリースでは、Amazon EC2 移行アドバイザーのエクスペリエンスが次のように改善されています。

- NetAppデータインフラのインサイトをデータソースとして*：ワークロードファクトリは、EC2移行アドバイザーのデータコレクタを使用すると、NetAppデータインフラのインサイトに直接接続して、VMwareの導入情報を収集できるようになりました。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

権限に関する用語を更新

Workload Factory のユーザー インターフェースとドキュメントでは、読み取り権限を示すために「読み取り専用」を使用し、自動化権限を示すために「読み取り/書き込み」を使用するようになりました。

2025年3月30日

Amazon EC2 Migration Advisorの機能強化

BlueXP Workload Factory for VMware のこのリリースでは、Amazon EC2 移行アドバイザーのエクスペリエンスがいくつか改善されています。

- ボリューム割り当てガイダンスの強化：EC2 Migration Advisorの「Classify」および「Package」ステップのボリューム割り当て情報には、読みやすさと操作性が向上しています。各ボリュームについて、より有益な情報が表示されるため、ボリュームの特定や割り当て方法の決定に役立ちます。
- データコレクタスクリプトの効率化: EC2移行アドバイザーのデータコレクタスクリプトは、小規模なVM環

境でデータを収集する際のCPU使用率を最適化します。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

2025年3月2日

Amazon EC2 Migration Advisorの機能強化

BlueXP Workload Factory for VMware のこのリリースでは、Amazon EC2 移行アドバイザーのエクスペリエンスがいくつか改善されています。

- 推定インスタンスタイプ：Migration Advisorで環境の要件を確認し、VMごとに推定Amazon EC2インスタンスタイプを提供できるようになりました。移行アドバイザーの「スコープ」ステップで、各VMの推定インスタンスタイプを含めるように選択できます。
- * Amazon EBSボリュームの推奨機能*：移行アドバイザーは、特定のリージョンの容量やパフォーマンスのニーズに応じて、Amazon FSx for NetApp ONTAPではなくAmazon Elastic Block Store（EBS）にデータボリュームを移行することを推奨できるようになりました。
- ファイルシステムの自動割り当ての強化：Amazon FSx for NetApp ONTAPファイルシステムの割り当てが改善され、コストの最適化とスループットの最小化が実現しました。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

2025年1月5日

Amazon EC2 Migration Advisorの機能強化

BlueXP Workload Factory for VMware のこのリリースでは、移行アドバイザーのエクスペリエンスがいくつか改善されています。

- 移行計画の保存またはダウンロード：移行計画を保存またはダウンロードし、移行計画を読み込んで移行アドバイザーに入力できるようになりました。移行計画を保存すると、その計画は Workload Factory アカウントに保存されます。
- VM 選択の改善：BlueXP Workload Factory for VMware では、移行展開に含める VM のリストのフィルタリングと検索がサポートされるようになりました。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

2024年12月1日

Amazon EC2 Migration Advisorの機能強化

NetApp Workload Factory for VMware のこのリリースでは、移行アドバイザーのエクスペリエンスがいくつか改善されています。

- データ収集：BlueXP Workload Factory for VMware は、移行アドバイザーを使用する際に特定の期間のデータを収集する機能をサポートしています。
- VM の選択：BlueXP Workload Factory for VMware では、移行展開に含める VM の選択がサポートされるようになりました。
- クイックエクスペリエンスと高度なエクスペリエンス：Migration Advisorを使用すると、RVtoolsを使用し

たクイックマイグレーションエクスペリエンスまたはMigration Advisorデータコレクタを使用した高度なエクスペリエンスを選択できるようになりました。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

2024年11月3日

VMware Migration Advisorによるデータ削減比率の向上

このリリースのWorkload Factory for VMwareには、データ削減比率アシスタントが搭載されています。データ削減比率アシスタントは、AWSクラウドのオンボーディングを準備する際に、VMwareのインベントリとストレージ資産に最適な比率を判断するのに役立ちます。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

2024年9月19日

VMware Migration Advisorの機能拡張

このリリースのWorkload Factory for VMwareでは、機能性と安定性が強化されているほか、VMware 移行アドバイザーを使用する際に移行プランをインポートおよびエクスポートする機能も備わっています。

["移行アドバイザーを使用してAmazon EC2の導入計画を作成"](#)

2024年9月1日

Amazon EC2への移行

VMwareのワークロードファクトリでは、VMware Migration Advisorを使用したAmazon EC2への移行がサポートされるようになりました。

2024年7月7日

VMware向けWorkload Factoryの初期リリース

初期リリースには、VMware Migration Advisorを使用してオンプレミスのvSphere環境で現在の仮想マシン構成を分析し、推奨されるVMレイアウトをVMware Cloud on AWSに導入し、カスタマイズしたAmazon FSx for NetApp ONTAPファイルシステムを外部データストアとして使用するための計画を生成する機能が含まれています。

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。